

一般財団法人天涯文化財団
2023年度(第6期)事業報告書
自 2023年11月1日から 至 2024年10月31日

1. 事業の成果

2023年度は盛田家第11代当主命棋没130年・第14代当主命英没60年にあたり彼らに関する資料調査を行い資料館・塾両館において残された蔵書やノートなどの資料を展示し業績の顕彰を実施しました。塾では多くの団体客も受け入れ開館より累計で5,084人が来館され1,320人が塾生登録されています。古文書研究事業では知多半島総合研究所、財団スタッフによる資料館所蔵品調査を継続実施、発表会や資料館での展示を通じ広く情報公開しています。外部からの調査受け入れでは三禅定に関する資料が立山博物館企画展で関係最古の資料として展示されました。Akio Morita Club(AMC)では5回の映像ライブラリーを配信、10月より新たに過去に配信された動画を再配信するAMCプラスを立ち上げました。「盛田味の館」にて修復された盛田家のピアノを使った音楽イベント「日本酒と音楽のテロワール」を第2回～4回の3回開催、第4回は時間を90分に拡大、イブニングコンサートとして開催しました。広域からの集客促進策として「公益財団法人名古屋コンベンションビューロー」会員登録しました。

2. 事業の実施に関する事項

- (1) 知多半島及び盛田家に由来する古文書、典籍等の研究、研究成果の公開
 - ・盛田家に残された近世初期からの古文書、典籍等を分類・整理し目録を作成
 - ①日本福祉大学知多半島総合研究所研究調査(2回・資料持ち帰り)・発表会の実施(10/11)
 - ②学芸員・財団スタッフによる新倉所蔵物調査(10回)
 - ・鈴浜資料館にて古文書、典籍等及びその成果を一般公開
 - ①地域郷土史研究者への公開・発表会開催・YouTubeでの発信
 - ②鈴浜資料館内、第14代命英・伊能忠敬関連資料及び盛田收子コレクションの展示
- (2) 盛田昭夫顕彰事業
 - ①音楽イベント「日本酒と音楽のテロワール」開催(第2～4回)
 - ②Akio Morita Club(AMC)プロジェクト5回(第31回～35回)・AMCプラス2回配信
 - ③塾生登録1,320人累計(塾生メルマガ発信)
 - ⑤館内ファイル資料・関係書籍の更新
 - ⑥来館促進策(公益財団法人名古屋コンベンションビューロー賛助会員登録)
- (3) 共通
 - ①2024年1月、10月理事会・2024年1月評議員会開催
 - ②TV取材対応(TV愛知)・ハイウェイマップなどへの広告掲出など広報活動実施
 - ③地域行事への参加(白山神社・秋葉神社祭礼)

以上